

BODY/ DRESS

2017. 7. 15 Sat. - 10. 22 Sun.

*休館日 7月18日(火)、9月19日(火)、10月17日(火)

夏季特別展「BODY/DRESS」

会 場：石川県能登島ガラス美術館

入 館 料：個人(高校生以上)800円 団体(20名様以上)700円 中学生以下は無料

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

出品作家：イ・ブル 小田橋昌代 言上真舟 広垣彩子 松宮硝子 村山留里子

主 催：石川県能登島ガラス美術館(公益財団法人七尾美術財団)

後 援：七尾市教育委員会 NHK金沢放送局 北陸放送
石川テレビ放送 テレビ金沢 北陸朝日放送
エフエム石川 ラジオななお

助 成：公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団
公益財団法人朝日新聞文化財団

協 力：金沢21世紀美術館 高橋コレクション
富山ガラス造形研究所 富山市ガラス美術館

お問合せ：石川県能登島ガラス美術館

石川県七尾市能登島向田町125-10

TEL 0767-84-1175 FAX 0767-84-1129

E-mail: glass@nanao-af.jp



BODY DRESS

2017. 7. 15 Sat. - 10. 22 Sun.

*休館日 7月18日(火)、9月19日(火)、10月17日(火)



ガラスという工芸的な素材・手法を用いながらも、いわゆる「ガラス工芸」ではなく、現代を生きる人間の表現として、「身体」を強く意識させる作品制作を行っている女性作家によるグループ展。女性の身体、そして女性にとってもうひとつの皮膚とも言えるドレスを通して見える多様な世界観をご紹介します。

ガラスが持つ透過性や反射性、また熱によって自在に形を変えろという性質を生かした造形は、時に煌びやかに、時に脆く痛々しく、時に禍々しさすら帯びながら見る者を圧倒します。出品作家たちは、ガラスという素材を幅広く解釈し、独自の表現言語で自身の内部を表出しています。ジャンル概念を超えて普遍的なテーマに向き合い、独創的な表現を行う作家の作品世界を通して、現代を反映する表現としてのガラス造形の可能性を探ります。



関連プログラム

絵本のじかん～絵本で感じる作品世界

絵本の読みがたりの後、学芸員が展覧会をご案内します。

日時：8月20日(日)、9月17日(日) 各日 10:30～、14:00～
場所：多目的ラウンジ、展覧会場
参加費：無料(別途入館料必要)
所要時間：約40分
対象：子どもから大人までどなたでもご参加いただけます

次回展のお知らせ

能登島ガラスコレクション 「新収蔵品展 ～ガラスのカタチ～」

平成25～28年度に新たに収蔵した現代ガラス作品を中心に、当館の現代ガラスコレクションの見どころを紹介します。

会期：10月28日(土)～2018年4月中旬

- 1 「出現」(部分)
イ・ブル、2001年、金沢21世紀美術館蔵
Photo by NAKAMICHI Atsushi / Nacésa & Partners
Courtesy of 21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa
- 2 「Katharsis」
広垣彩子、2011年、作家蔵
- 3 「内なる世界へ VII」
小田橋昌代、2016年、石川県能登島ガラス美術館蔵
- 4 「ガラス亡霊婦人」
村山留里子、2006年、高橋コレクション蔵
Photo by Tomoki Hirokawa
Courtesy of the artist and YAMAMOTO GENDAI
- 5 「Dance of a poetry」
言上真舟、2014年、作家蔵 Photo by Hironori Tsukue
- 6 「Duquehepauer-grow-springup」
松宮硝子、2011年、作家蔵



お問い合わせ／石川県能登島ガラス美術館
〒926-0211 石川県七尾市能登島向田町125部10番地 Tel 0767-84-1175 <http://nanao-af.jp/glass>

交通案内
○電車・バス/JR金沢駅から和倉温泉駅まで特急列車で約1時間、駅前から能登島交通「のとしま臨海公園行き」バスで約30分、「美術館前」下車すぐ
○車/金沢方面から…のと里山海道・徳田大津JCTを經由、能越自動車道・和倉ICから約20分
富山方面から…能越自動車道・水見ICを經由、七尾ICから約35分
○飛行機/のと里山空港から車で約1時間